

乳幼児の感染症について

認定こども園は、子どもたちが集団で長時間生活を共にする場です。発症した子どもさんの体調の回復と感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぎ、子どもたちが一日快適に生活できるようにご協力ください。

1. 登園基準があり、登園に際して医師が記入する「登園許可証明書」の必要な感染症

病名	潜伏期間	症状	感染経路	感染しやすい時期	登園のめやす	予防接種
麻疹 (はしか)	8～12日	高熱、咳、鼻汁、目やに・充血 頬の内側に白い斑点 全身に発疹 など (合併症)中耳炎・肺炎・脳炎など	飛沫感染 空気感染 接触感染	発病 1～2日前～ 発疹が出て5日頃 まで	発疹が出て、解熱 後3日を経過する こと	定期接種 1期:1～2歳未満 2期:年長児
風疹 (3日はしか)	16～18日	全身に赤くて小さな発疹、 リンパ節の腫れ、発熱 など (合併症)関節炎など	飛沫感染	発症の数日前～ 発症後 7日頃まで	発疹が消えて全身 状態がよくなること	定期接種 1期:1～2歳未満 2期:年長児
百日咳	7～10日	風邪のような症状、長引く しつこい特有な咳、嘔吐 など (合併症)肺炎・脳炎など	飛沫感染 接触感染	初期に強い	特有の咳が消失す るまで、又は五日間 の適正な抗菌物質 製剤による治療が 終了するまで	定期接種 3か月～
流行性 耳下腺炎 (おたふくかぜ)	16～18日	耳の下(耳下腺)の腫れ、発熱 など (合併症)無菌性髄膜炎・難聴	飛沫感染 接触感染	発症の数日前～ 耳下腺が腫れた後 4日頃まで	耳下腺・顎下腺・ 舌下腺の腫れが 発現した後5日を 経過し、かつ全身 状態がよくなるまで	任意接種 1歳～
水痘 (水ぼうそう)	14～16日	発熱、水をもった発疹(水疱)、 だるさ など *水疱はその後乾いて黒いかさ ぶたになる。 (合併症)肺炎 など	飛沫感染 空気感染	発疹が出る2日前 ～かさぶたになる まで	全ての発疹がかさ ぶたになること	定期接種 1歳～3歳未満
咽頭結膜熱 (プール熱)	2～14日	39～40℃の高熱、のどの痛み、 充血、眼痛、目やに など	飛沫感染 経口感染 接触感染	急性期に強い	症状が消えて、2日 を経過すること	なし
流行性 角結膜炎	2～14日	目やに、結膜充血、 まぶたの腫れ など	接触感染	発症後2週間	結膜炎の症状が 消失していること	なし
急性出血性 結膜炎	1～3日	目やに、結膜充血、結膜出血 まぶたの腫れ など	接触感染	発症後1週間	感染のおそれが なくなること	なし
感染性 胃腸炎	6時間～ 3日位	嘔吐、下痢、腹痛、発熱 など	経口感染 飛沫感染 接触感染 空気感染	症状のある期間は 特に強い	下痢、嘔吐などの 症状がなくなり いつもどおり活動 ができること	なし

*この他に腸管出血性大腸菌感染症、結核、細菌性赤痢などお休みしていただく感染症があります。

※ 定期接種・・・法律に基づく予防接種です(詳細は健康カレンダーなどを参照してください)

※ 任意接種・・・個人が医療機関との契約で行う予防接種です(詳細は医療機関にお問い合わせください)

2. 登園に際して医師の診断を受け、保護者が記入する「登園届」が必要な感染症

病名	潜伏期間	症状	感染経路	感染しやすい時期	登園のめやす	予防接種
溶連菌 感染症	2～5日	突然の高熱、のどの痛み だるさ など	飛沫感染 経口感染 接触感染	治療を開始する前 と開始後1日	抗菌薬内服後1日 ～2日経過してい ること	なし
マイコプラ ズマ肺炎	14～21日	しつこい咳、発熱、胸痛 など	飛沫感染	治療を開始する前 と開始後数日	発熱や激しい咳が 治まっていること	なし
ヘルパン ギーナ	3～6日	38～40℃の熱、のどの痛み のどの奥の小さな水ぶくれ 筋肉痛 など	飛沫感染 経口感染 接触感染	発症前日～数日間	発熱や口腔内の 水泡・潰瘍がなく 食事がとれること	なし

病名	潜伏期間	症状	感染経路	感染しやすい時期	登園のめやす	予防接種
手足口病	3～6日	口の中、手のひら、足のうらにできる小さな水ぶくれ など	飛沫感染 経口感染 接触感染	急性期に強い	発熱や口腔内の水泡・潰瘍がなく食事がとれること	なし
伝染性紅斑 (りんご病)	4～14日	ほっぺがリンゴのように赤くなる 太ももや腕には赤い斑点、 あみ目模様 など	飛沫感染	発疹が出る前の 1週間	いつもどおりの活動ができること 〔発疹のみの場合は登園可能〕	なし
突発性発疹	約10日	突然の高熱(熱が3～4日続く) 解熱とともに発疹、下痢 など	経口感染 飛沫感染 など	不明	熱がなく機嫌よくいつもどおりの活動ができること	なし
RSウイルス 感染症	4～6日	発熱、咳、 ゼイゼイと音のでる呼吸 など	飛沫感染 経口感染 接触感染	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失して、いつもどおりの活動ができること	なし
インフルエンザ	1～2日	突然の高熱、頭痛、のどの痛み だるさ、咳、鼻汁 など まれに脳症を引き起こす	空気感染 飛沫感染 接触感染	発症後3日頃まで	発症後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで	任意接種
帯状疱疹	不定	赤い皮疹、小さな水ぶくれが帯状に、片側に現れる。 痛み、かゆみ、ピリピリ感	接触感染	全ての発疹がかさぶたになるまで	全ての発疹がかさぶたになること	なし

3. その他感染症



(1) プール活動などの際は、医師が記入した「プール活動許可証明書」が必要な感染症

病名	潜伏期間	症状	感染経路	感染しやすい時期	備考
伝染性膿痂疹 (とびひ)	2～10日	すり傷や虫刺され、あせも、湿疹などに、菌が入り水ぶくれができる。それを掻き壊した手で別の場所を触るとそこにまた、水ぶくれができる。	接触感染	症状のある期間	顔、手足など露出部にたくさんできている場合は登園を控える。治療をして、包帯で覆ってあれば登園は可能だがプール活動などは不可。

(2) 許可証明書は必要ありませんが、早急に駆除が必要な感染症

病名	潜伏期間	症状	感染経路	感染しやすい時期	備考
アタマジラミ	10～14日	頭髮に虫卵・成虫を認める。 かゆみ。	接触感染	頭髮に虫卵・成虫を認める期間	薬剤で駆除する。(卵がふ化するまで2～3日間隔で3～4回駆除する)

(3) その他

病名	潜伏期間	症状	感染経路	感染しやすい時期	備考
伝染性軟属腫 (水いぼ)	14～50日	丸くてつやのある、うつる発疹。 つぶれると白い液がでてくる。 1年位で自然に治る。	接触感染	いぼのある期間 (いぼ中の白い液が感染源となる)	プール活動の時は、いぼを傷テープ等で覆う。覆いきれない時は、Tシャツやハーフパンツの水着を着用する。いぼが潰れてじゅくじゅくしている時は、プール活動はできない。

4. こんな時にも、ご家庭でお休みください。

症状	家で様子を見たい場合	備考
発熱	・朝から37.5℃を超えた熱とともに元気がなく機嫌が悪く、食欲がない。 ・24時間以内に解熱剤を使用している。 ・24時間以内に38℃以上の熱がでた。	・症状が続く時は受診しましょう。 ・回復には、症状が出ていた期間と同じだけの日数が必要です。
下痢	・24時間以内に2回以上の水のような便が出た。 ・食事や水分を摂ると下痢をする。	
嘔吐	・24時間以内に2回以上吐いた。 ・食欲がなく、水分もほしがらない。 ・機嫌が悪くぐったりしている。	